

# キャンドルサービス

所要時間：1時間～2時間

## 1. 活動のねらい

集団における自分を振り返る(協調性)	何事も最後までやり遂げる(継続性)	リーダー性	自分のことは自分でする(自主性)	自分で考えて行動をする(思考活動)	自然に親しみ環境を考える(自然敬愛)
◎				○	

## 2.



キャンドルの燭台を囲み、宿泊学習の反省やスタンツを通して、親睦を深める体験です。



## 3. 対象・活動形態

小学生～成人

## 4. 主導と責任の所在

指導は職員、生徒・児童管理も職員です	指導は団体、生徒・児童管理も団体です	指導は職員、生徒・児童管理は団体です
	○	

## 5. 活動の流れ(例)

事前説明	↓	・役割分担の確認。	<b>【ランタンファイヤー手順】</b> ① 事前に火の神・女神は衣装に着替える ② 参加者全員で歌とハミング ③ ハミング時に消灯、火の神・女神入場 ④ 行火・点火等 ⑤ 火の神・女神退場 ⑥ 復片付け
活動時間		・事前に火の神(引率)、女神(生徒2名)は事前に衣装のつけ方、着替え場所、必要道具を担当職員と打ち合わせを行う	
片付け		・エールマスター(進行)は団体側で行う ・活動終了後、使用した道具をもと通り片付け、担当職員に報告する	

## 6. 準備物

【自然の家】…燭台、団体用キャンドル、個人用キャンドル、消火用バケツ、CDラジカセ、火の神・女神衣装

【団体】…音楽CD(遠き山に日は落ちて、など)

## 7. 事前に決めておいて欲しいこと

役名	役割	人数	注意事項
火の神	つどいの責任者、点火・行火	引率者(1人)	入場のタイミング、台詞等を把握
女神	メインキャンドルの入退場や火の神への行火	児童・生徒(2人)	入場のタイミング、台詞等を把握
電気・音楽	火の神・女神の入場の誘導 照明調整	1人	照明の扱い、入場口等を確認